

【女子ダブルス準決勝】第2ゲーム、明徳の青井二手前・白山組が攻め、一時3-1とリードする(宇和島市総合体育館=佐藤邦昭撮影)



# 青井・白山 決勝ならず 女子複

卓球

▽女子シングルス2回戦  
(宇和島市総合体育館)

野川春	3	1111119	1	上田紫
華川	3	111111	1	乃明徳
東京	3	111111	1	武感野
武感野	3	111111	1	乃明徳
青井さ	3	11111011	1	左治木
くら	3	11111011	1	文音
明徳	3	11111011	1	武感野
武感野	3	11111011	1	武感野

▽同進々決勝

青井	3	1111116	1	山岸唯
白山	3	111111	1	新野愛
明徳	3	111111	1	新野愛
武感野	3	111111	1	大付

▽同ダブルス4回戦

尾関春	3	111111	1	藤本望
奈	3	111111	1	水佐
岐阜	3	111111	1	水佐
喜田	3	111111	1	水佐

▽同進々決勝

白山	3	111111	1	舌間あ
明徳	3	111111	1	長崎
武感野	3	111111	1	鎮西学
武感野	3	111111	1	鎮西学

▽同進々決勝

青井	3	151111	1	竹牧
白山	3	111111	1	内野
明徳	3	111111	1	遊学館
武感野	3	111111	1	遊学館

▽同決勝

横大	3	111111	1	白青
井藤	3	111111	1	山井
寺	3	111111	1	山井
四天	3	111111	1	山井

## 団体戦へ生かせる黒星

明徳の青井・白山組は、団体戦でのライバルである四天王寺(大阪)の大藤・横井に準決勝で0-3で敗れ3位。もちろん立派な成績だが、明徳卓球部の主将でもある青井は「それより明日の団体戦をどう戦うか」と気持ちを切り替えていた。準決勝はスコア上は完敗としか言いようがないが、個々のプレーを見る

と、全く歯が立たなかったわけではない。高校生を離れしたような相手の球を青井も白山も懸命にレシーブ。鋭いドライブを決める場面もあった。第1ゲームは最後まで競り合つての9-11、第2ゲームは序盤に一時リードも奪った。ただ、明徳組が得点すると、相手はすぐに戦術を変えてきた。何通りもある攻め方に

に対応し切れなかった。ただ、この2人は3月の全国選抜大会の団体準々決勝(チームは勝利)で敗れた遊学館(石川)のペアに、今回は5日の団体準々決勝、この日の個人復準々決勝と連勝するなど、着実に成長している。その力を団体戦で出し切る構えだ。

7日の団体戦は、決勝に進めば恐らく青井・白

山・大藤・横井の再戦がありそう。相手を研究する上でも、今回の敗戦で得たものは大きいはず。白山は「向かっていくだけ」と、短い言葉に闘志を込めた。

(井上太郎)